

## 8 事業一覧表

【帆船日本丸事業】	
帆船日本丸公開 4月～3月	船内を年間290日程度一般公開、公開日は次の日を除く毎日 ・月曜日（祝日にあたる時は公開、翌日が休館日） ・年 末（12月29日から12月31日まで） ・船体整備（1月末から2月下旬まで）
総帆展帆（予定日） （12回）	4月10日（日）・29日（金・祝）、5月15日（日）・29日（日）、6月12日（日）、 7月18日（月・祝）、8月21日（日）、9月4日（日）・22日（木・祝）、 10月10日（月・祝）、11月3日（日）・20日（日）
親子展帆	親子展帆 年間7回（予定）
満船飾（予定日） （14回）	4月29日（金・祝）、5月3日（火・祝）・4日（水・祝）・5日（木・祝）、 7月18日（月・祝）、8月11日（木・祝）、9月19日（月・祝）・22日（木・祝）、 10月10日（月・祝）、11月3日（木・祝）・23日（水・祝）、12月23日（金・祝）、 1月9日（月・祝）、3月20日（月・祝）
海洋教室 4月～3月	半日・1日コース（募集予定500人）、宿泊コース（募集予定900人）
教育普及事業（新規）	①日本丸保存シンポジウム（10月1日（土）） ②船長によるスペシャル講座2016 （7月24日（日）、8月6日（土）、11月27日（日）） ③未公開ゾーンの船内探検ツアー ・船の中探検（子ども向け／7月23日（土）） ・未公開ゾーンの公開（大人向け／1月15日（日）） ④修繕工事見学会（大人向け／2月5日（日））
総帆展帆協力者登録数	総帆展帆協力者として登録されている市民ボランティア（2, 221人）
帆船日本丸船内ガイド	ガイドボランティアによる船内ガイドを実施（登録ボランティア43人）
【横浜みなと博物館事業】	
常設展示事業 4月～3月	次の日を除く毎日公開 ・月曜日（祝日にあたる時は公開、翌日が休館日） ・年 末（12月29日から12月31日まで） ・害虫燻蒸期間（1月26日～2月2日）
展示案内 4月～3月	展示案内ボランティアによる常設展示の説明（登録ボランティア34人）
特別展示事業  （新規）	①「東日本大震災 第5回 石巻かほく復興写真展」 会期 6月25日（土）～7月3日（日）  ①企画展「柳原良平 海と船と港のギャラリー」 会期 8月13日（土）～11月6日（日） ・関連行事 海・船・港の絵本をつくろう（8月～11月） アンクル船長の絵を探検しよう（10月） 座談会「柳原良平の海と船と港の絵を語ろう」（9月） ギャラリートーク（9月～11月） ②企画展「海難と救助 - 信仰からSOSへ -」 会期 2月18日（土）～4月16日（日） ・関連行事 春休み・親子の横浜海上防災基地見学会（3月） 海上保安官による記念座談会（4月）
教育普及事業	教育普及ボランティアの協力を得ながら次の事業を実施（登録人数19人） ①横浜みなとキッズクラブ（小学生高学年向け／年間） みなと博物館や日本丸、内水域、横浜港をフィールドにした体験型活動を

土曜日事業	<p>同じメンバーで1年を通して行い、身近なところから海と船と港、くらしと環境などに親しみと関心を深める小学生(高学年)向け事業です。</p> <p>ワークシートを使った博物館・日本丸探検や横浜港観察会、造船所見学会、シーカヤックなどを7回ほど実施し、活動結果を館内に展示します。</p> <p>②-1キッズのためのクイズラリー(小・中学生向け/年間) 高校生以下100円の土曜日の小・中学生向け事業。展示をよく見て答えるクイズラリーを実施します。</p> <p>②-2楽しい船の折り紙教室(こども向け/年間)</p>
日曜日事業	③-1サンデー・ペーパークラフト教室(ファミリー向け/年間)
祝日事業	③-2大人のためのクイズラリー(大人向け/6月、2月) ④-1ホリデーペーパークラフト教室(ファミリー向け/年間) ④-2ホリデー船の折り紙教室(ファミリー向け/年間)
	⑤なるほど!ミナト散歩-開港の道コース- (6月18日(土)) ⑥親子の海図教室 (7月23日(土))
工作教室	⑦カンタン!船の工作教室(5月3日(祝・火)) ⑧ソーラーで動く船をつくる工作教室(7月29日(金)・30日(土)) ⑨ポンポン船をつくる工作教室(7月31日(日)) ⑩モーターで動く船をつくる工作教室(8月13日(土))
	⑪船と港の夏休み自由研究(8月6日(土)~21日(日)) ⑫大人の海図教室(11月19日(土)) ⑬春休み・親子の楽しい船の見学会(3月下旬)
展示解説 (新規)	⑭館長トーク(隔月) ⑮学芸員のワンポイント展示解説(毎月)
調査・研究・収集・出版 活動事業	①資料調査・研究等事業 ・横浜港を中心とした資料の調査、研究、収集、整理、保存を行い、その成果を公開及び展示・教育活動に反映します。また、資料整理のデータベース化を推進します。 ②出版活動 ・博物館ニュース・年間行事予定表、企画展に合わせた図録等を出版します。 ③資料貸出し・レファレンス ・資料の貸出・閲覧、写真撮影のほか、レファレンスサービスを行います。
ライブラリー事業	○横浜港や船、海に関する図書・逐次刊行物等を収集・整理・公開し、小学生から専門家に学習、研究の場を提供します。データベース化(約2万3千冊)の蔵書情報はライブラリー、ホームページで公開します。 ①公開日・公開時間 博物館と同様 ②利用方法(料金等) ・博物館の入館者の利用は無料。ライブラリーのための利用は1人100円。 コピーサービス(有料)のほか、レファレンスサービスを行います。 ③収集・整理 ・横浜港、港運、海運、船舶、航海等に関する図書、逐次刊行物等を収集・整理して配架します。また、図書のデータベース化を進めるとともに、保守点検を行い、良好な状態を維持します。 ④その他 小・中学生の体験学習の受け入れのほか、アウトリーチ活動として、周辺区の学校や団体・企業の研修への出張講義など館外での活動を行います。

【みなとの賑わい創出事業】	
(1) 水辺の事業	<p>①シーカヤック体験教室 NPO法人横浜シーフレンズと業務委託契約を行い、体験教室を年間を通じて開催します。神奈川大学や横浜国大などと連携し、体験教室も開催します。</p>
(新規)	<p>また、従来のコースに加え、リピーターを対象とした新たな中級コースを開設し、集客増を図ります。</p> <p>②カヌーポロ教室 横浜カヌー協会・NPO法人横浜カヌー倶楽部と連携し、新たに子ども向けのカヌーポロ教室を開催します。</p>
(2) パーク利用事業	<p>①フリーマーケット、吹奏楽演奏会など定期的なイベントを開催します。</p> <p>②横浜市のプロモーション事業と連携して音楽イベントや子供向けダンスイベント、キャラクターイベントなどを積極的に誘致し、開催していただくようにします。</p>
緑地の維持管理・活用	<p>①安全管理・美化 ・劣化・老朽化している箇所を速やかに補修改善するなど安全・安心な施設管理を行います。グリーンボランティアの協力も得て、樹木や草花、芝生等を良好に維持管理するとともに、生き物にやさしいバタフライガーデンやバッタの原っぱ、アマモの育成等に引き続き取り組みます。また、美化清掃を実施し、来園者が安全快適に過ごせる空間を提供します。</p> <p>②撮影 ・製作会社とのコミュニケーションを深めて、リピーターを増やし、更なる利用促進を図ります。</p> <p>③催事 ・リサイクル運動市民の会共催のフリーマーケット(年間15回予定)を開催するとともに、各種催事の企画やイベント誘致で利用促進を図っていきます。</p>
研修施設(訓練センター)の管理運営	<p>①駅からのアクセス、低廉な利用料金など利用者から好評の会議室の貸し出し(12月29日～1月3日を除く、休館日を含めた年間)を、WEB上で施設予約状況確認等ホームページ見直しにより利用者の利便性向上に努め、今まで以上にリピーター利用者の増加を図ります。</p>
(新規)	<p>②新たに1日を4つの時間帯に分けて利用率を高めていきます。</p>
【集客増に向けた重点取組】	
団体への取組	<p>①横浜市や神奈川県内の小学校の遠足・学校行事誘致のための、タイムリーな情報発信や訪問営業を実施。また、首都圏小・中・高等学校遠足の誘致、全国からの修学旅行誘致のための情報発信の継続、加えて横浜観光コンベンションビューローの教育旅行誘致事業と連携した活動を行います。</p> <p>②旅行会社向け特別原価の提供を継続的に実施し、施策の定着に向け団体誘致を図ります。</p>
広報・宣伝への取組	<p>①マスコミへの取組 ・新聞社、TV・ラジオ局へ積極的に情報発信を行い、掲載率UPの営業活動を実施し、より多くの利用者に施設やイベントの情報を発信します。</p> <p>②ホームページとSNSへの取組 ・企画展・展覧会、募集型事業など利用者にタイムリーで見やすい情報提供をホームページ上で行います。新鮮な情報を公式Facebookからも情報発信します。</p>

	<p>③ガイドブック・専門誌及び地域誌への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「るるぶ」「まっぶる」を始めとする旅行雑誌、月刊「教育旅行」等への通年の情報提供を行います。また、「ミレア」を始めとする地域誌、「ENJOYみなとみらいBOOK」を始めとする私鉄沿線広報誌を通じた情報提供を行います。</li> </ul> <p>④旅行会社への取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JTBグループを始めとする旅行会社、JR東日本を始めとする鉄道各社旅行部門へ定期的に情報発信し、個人・団体観光客への情報提供や集客チャネルとして連携強化を図ります。</li> </ul> <p>⑤訪日観光客への取組・多言語ガイドシステムのサービス提供を継続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜観光コンベンションビューローと連携し、海外で開催される観光展などで海外メディアへの情報提供を行います。</li> </ul>
各種イベントの展開	<p>①定期的イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吹奏楽演奏会 年間14回予定(4月～11月)</li> <li>・ロックヤードライブ ファミリー向けを意識したライブステージ</li> </ul> <p>②スポット型イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールデンウィークイベント(ファミリー向け) 音楽、参加体験事業・工作教室</li> <li>・ハロウィンイベント(ファミリー向け) 参加型、地域連携型</li> <li>・クリスマスイベント(ファミリー向け) ワークショップ等</li> <li>・帆船日本丸進水87周年記念イベント(全ての来場者向け)</li> </ul>
横浜市・近隣施設との連携	<p>①西区を始めとした地域の市民活動支援センターの利用団体、子育て支援拠点、老人クラブなどへの施設情報・イベント情報の提供を行い、施設の認知度の向上を図り、また、各区のイベントと連携して来館を促進します。</p> <p>②近隣ホテルへの企画展・イベント情報の提供により、観光客(宿泊客)の来館を促進します。</p> <p>③イベントや展覧会等の共同実施及び告知 (近隣施設連携による相互来館促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海と山と空のスタンプラリー 野毛山動物園・横浜マリナタワー</li> <li>・横浜乗りものフェスティバル 原鉄道模型博物館・日産グローバル本社ギャラリー・日本郵船歴史博物館・三菱みなとみらい技術館</li> </ul> <p>④横浜マリノス、横浜市交通局等他団体イベントに出展参加し、施設PRを行います。</p>
(新規)	<p>⑤水陸両用バスの実証実験について、事業者や市と連携・協力し新たな魅力づくり、サービス向上に取り組みます。</p>
海と山と丘の公園交流	<p>日本丸メモリアルパーク(横浜市)、神奈川県立相模原公園(相模原市)、国営アルプスあづみの公園(長野県安曇野市・長野県大町市)の3公園交流</p> <p>①3公園相互クラフト教室(通年)</p> <p>②サンパチェンス写真コンクール 相模原公園(7月～11月)</p> <p>③相模の大凧展示(1月)</p>